



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月29日

上場会社名 トーソー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5956 URL http://www.toso.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 圭二
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 森木 圭子 (TEL) 03-3552-1211
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,048	△9.5	317	△9.2	334	△7.1	212	△19.2
2020年3月期第2四半期	11,100	3.5	349	315.0	359	237.3	263	421.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 159百万円(8.6%) 2020年3月期第2四半期 146百万円(△37.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	23.87	—
2020年3月期第2四半期	27.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	19,869	11,910	59.7	1,327.27
2020年3月期	20,785	11,782	56.4	1,317.05

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 11,854百万円 2020年3月期 11,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2021年3月期	—	5.00			
2021年3月期(予想)			—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△3.0	700	△22.3	710	△19.7	470	△19.4	50.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社 (社名) - 、 除外 -社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	10,000,000株	2020年3月期	10,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,068,423株	2020年3月期	1,094,826株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	8,916,489株	2020年3月期2Q	9,591,537株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済・社会活動が制限され、個人消費の低迷や経済活動の停滞など、景気は急速に悪化しました。緊急事態宣言の解除後も経済活動の回復に向けた動きは鈍く、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、新設住宅着工戸数、非住宅向けの建築着工床面積ともに減少傾向が続くなど、取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような環境の下で、当社グループは引き続きお客様と従業員の健康と安全の確保および事業の継続のため、新型コロナウイルス感染症拡大の対策を講じながら、「Vision2025」第2フェーズ(2020～2022年度)を始動し、引き続き主力の住宅分野の深耕とあわせて、非住宅分野や海外事業、新規領域への営業活動を展開し、成長戦略を推進しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,048百万円(前年同期比9.5%減少)、営業利益は317百万円(前年同期比9.2%減少)、経常利益は334百万円(前年同期比7.1%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益は212百万円(前年同期比19.2%減少)となりました。

(経営者の視点による当期経営成績の認識および分析)

売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による個人消費の低迷や経済活動の停滞に加え、昨年の消費増税前の駆け込み需要の反動を受けて、前年同期比9.5%減少となりました。

売上総利益率は、43.0%と前年同期を上回りました(前年同期は41.7%)。資材ロスの低減や、生産工程の見直しなどの原価低減に努めたことで、利益改善につながりました。引き続き原価低減については、「Vision2025」の重点施策として継続的に取り組みを推進していきます。

販売費及び一般管理費は、前年同期比6.5%減少となりました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、展示会の中止や営業活動の自粛、設備投資計画の見直しなどによる費用抑制が影響しました。なお、前年同期は退任取締役の役員報酬が発生しました。

営業外損益全体では、支払利息の減少等により16百万円の利益(前年同期比67.5%増加)、また、特別損益全体では3百万円の利益(前年同期は0百万円の損失)となりました。

当社では、2016年4月より10年間の経営ビジョン「Vision2025」をスタートさせており、2020年4月からは、その実現を目指す「Vision2025」第2フェーズ(2020～2022年度)を始動し、3つの重点施策(新しい企業価値創造、成長戦略の推進、強固な経営基盤の再整備)を推進しています。

当第2四半期連結累計期間では、新型コロナウイルス感染症の影響により売上高は減少しましたが、原価低減活動による利益改善では一定の成果が得られました。今後は住宅分野での停滞を補うため、さらなる高収益体質への転換に向けた取り組みとあわせて一層の成長戦略(非住宅分野、海外事業、新規領域)の推進が必要と評価しております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(室内装飾関連事業)

室内装飾関連事業においては、ビニールカーテンやクリアロールスクリーン等を中心に非住宅市場や飛沫対策の需要獲得に努めましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため展示会の中止や従来の営業活動自粛、また昨年の消費増税前の駆け込み需要の反動等により、売上高は9,914百万円(前年同期比9.1%減少)となりました。セグメント利益については、引き続き展示会の中止による販売促進費の抑制や原価低減活動、生産性向上の推進に努めましたが、322百万円(前年同期比6.0%減少)となりました。

(その他)

その他の事業では、ステッキやシルバーカー等の介護関連用品の販売活動や原価低減等を推進しましたが、小売店の休業や外出自粛による需要減の影響を受けた結果、売上高は134百万円(前年同期比29.0%減少)、セグメント損失は4百万円(前年同期は7百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、原材料及び貯蔵品等の増加があったものの、受取手形及び売掛金等の減少により、前連結会計年度末と比較して915百万円(4.4%)減少し、19,869百万円となりました。

負債については、未払費用等の増加があったものの、電子記録債務、支払手形及び買掛金等の減少により、前連結会計年度末と比較して1,043百万円(11.6%)減少し、7,959百万円となりました。

純資産については、その他の包括利益累計額の減少があったものの、利益剰余金の増加により、前連結会計年度末と比較して127百万円(1.1%)増加し、11,910百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は、流動資産、流動負債がそれぞれ減少し、流動比率は231.5%(前期末219.7%)となっております。また自己資本比率は、59.7%(前期末56.4%)となっております。健全性を維持しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月14日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,729,765	4,215,129
受取手形及び売掛金	5,802,998	4,728,371
有価証券	100,000	—
電子記録債権	2,129,095	1,945,797
商品及び製品	1,311,358	1,276,378
仕掛品	250,256	204,514
原材料及び貯蔵品	1,850,384	1,992,301
その他	461,134	362,065
貸倒引当金	△1,397	△5,904
流動資産合計	15,633,595	14,718,652
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,140,884	5,157,243
減価償却累計額	△4,390,603	△4,409,400
建物及び構築物(純額)	750,280	747,842
機械装置及び運搬具	3,942,375	3,939,793
減価償却累計額	△3,349,028	△3,403,784
機械装置及び運搬具(純額)	593,347	536,009
工具、器具及び備品	4,421,196	4,412,153
減価償却累計額	△4,203,475	△4,199,325
工具、器具及び備品(純額)	217,720	212,828
土地	1,229,806	1,229,806
リース資産	321,114	306,583
減価償却累計額	△156,593	△173,442
リース資産(純額)	164,521	133,141
使用権資産	64,121	53,976
建設仮勘定	13,843	68,995
有形固定資産合計	3,033,639	2,982,600
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	474,802	541,746
長期貸付金	1,070	262
退職給付に係る資産	634,502	638,987
繰延税金資産	130,232	122,223
その他	370,865	419,206
貸倒引当金	△1,216	△22,346
投資その他の資産合計	1,610,257	1,700,079
固定資産合計	5,152,059	5,151,300
資産合計	20,785,654	19,869,952

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	969,136	759,794
電子記録債務	1,997,967	1,642,984
短期借入金	1,249,550	1,567,740
1年内返済予定の長期借入金	694,750	584,250
リース債務	83,065	79,767
未払金	604,672	489,790
未払費用	659,626	704,141
未払法人税等	293,578	122,864
その他	561,271	406,686
流動負債合計	7,113,619	6,358,019
固定負債		
長期借入金	987,250	721,000
長期リース債務	170,001	129,585
繰延税金負債	564	14,589
役員退職慰労引当金	1,008	—
退職給付に係る負債	405,958	403,592
資産除去債務	128,759	129,646
その他	195,849	203,031
固定負債合計	1,889,391	1,601,446
負債合計	9,003,010	7,959,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,170,000	1,170,000
資本剰余金	1,346,502	1,347,410
利益剰余金	9,435,047	9,603,401
自己株式	△507,580	△495,339
株主資本合計	11,443,969	11,625,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99,622	147,103
繰延ヘッジ損益	129,189	59,477
為替換算調整勘定	△23,585	△41,727
退職給付に係る調整累計額	79,338	64,305
その他の包括利益累計額合計	284,565	229,158
非支配株主持分	54,108	55,855
純資産合計	11,782,643	11,910,487
負債純資産合計	20,785,654	19,869,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	11,100,953	10,048,994
売上原価	6,466,617	5,723,510
売上総利益	4,634,336	4,325,483
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	982,764	939,614
広告宣伝費	166,763	128,584
販売促進費	174,887	112,332
貸倒引当金繰入額	20	25,637
役員報酬	160,490	44,456
従業員給料及び手当	1,201,970	1,168,662
従業員賞与	222,847	293,686
退職給付費用	41,469	55,005
役員退職慰労引当金繰入額	624	184
福利厚生費	292,992	291,790
減価償却費	153,738	150,643
賃借料	271,329	244,454
旅費及び交通費	166,474	122,432
研究開発費	10,420	7,811
その他	437,663	422,600
販売費及び一般管理費合計	4,284,456	4,007,896
営業利益又は営業損失(△)	349,879	317,587
営業外収益		
受取利息	6,594	5,598
受取配当金	11,166	11,656
スクラップ売却益	4,989	4,308
為替差益	—	570
その他	12,377	15,296
営業外収益合計	35,128	37,430
営業外費用		
支払利息	17,178	14,828
売上割引	6,353	5,550
為替差損	468	—
その他	1,215	445
営業外費用合計	25,215	20,825
経常利益又は経常損失(△)	359,792	334,193

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	513	—
投資有価証券売却益	—	3,413
特別利益合計	513	3,413
特別損失		
固定資産売却損	477	—
固定資産除却損	629	290
特別損失合計	1,106	290
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	359,198	337,316
法人税、住民税及び事業税	68,188	82,379
法人税等調整額	27,690	39,781
法人税等合計	95,879	122,161
四半期純利益又は四半期純損失(△)	263,319	215,155
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△126	2,274
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	263,446	212,880

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	263,319	215,155
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,405	47,480
繰延ヘッジ損益	△35,308	△69,711
為替換算調整勘定	△29,735	△18,607
退職給付に係る調整額	△37,221	△15,095
その他の包括利益合計	△116,671	△55,934
四半期包括利益	146,648	159,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,903	157,473
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,255	1,747

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	359,198	337,316
減価償却費	322,765	307,675
貸倒引当金の増減額(△は減少)	20	25,637
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,327	△7,094
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△4,590	△4,484
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△162,192	184
受取利息及び受取配当金	△17,761	△17,255
支払利息	17,178	14,828
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,413
売上債権の増減額(△は増加)	811,280	1,255,065
たな卸資産の増減額(△は増加)	△33,221	△67,371
仕入債務の増減額(△は減少)	△14,222	△563,056
未払金の増減額(△は減少)	△126,644	△143,754
未払費用の増減額(△は減少)	32,391	46,509
その他	△128,060	△186,071
小計	1,064,468	994,713
利息及び配当金の受取額	17,760	17,255
利息の支払額	△17,978	△15,338
法人税等の支払額	△74,837	△246,561
営業活動によるキャッシュ・フロー	989,412	750,069
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△156,509	△104,143
有形固定資産の売却による収入	549	—
無形固定資産の取得による支出	△43,820	△70,865
投資有価証券の取得による支出	△3,363	△3,466
投資有価証券の売却による収入	—	4,613
定期預金の預入による支出	△80,723	△154,209
定期預金の払戻による収入	104,878	104,612
その他	△25,556	△32,644
投資活動によるキャッシュ・フロー	△204,544	△256,103
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	320,000
リース債務の返済による支出	△57,782	△41,989
長期借入れによる収入	450,000	—
長期借入金の返済による支出	△389,916	△376,750
配当金の支払額	△47,900	△44,525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,599	△143,265
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,944	△9,183
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	726,323	341,516
現金及び現金同等物の期首残高	2,723,924	3,640,546
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,450,248	3,982,063

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年7月10日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行いました。この処分により自己株式は12,240千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式は495,339千円となっております。

(追加情報)

当社連結子会社は、役員の退職慰労金の支払いに充てるため、役員退職慰労金支給に関する内規に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上しておりましたが、2020年5月8日開催の連結子会社取締役会において、役員退職慰労金制度を廃止することを決議しました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打切り支給額の未払い分1,192千円を、「長期未払金」として固定負債の「その他」に含めて表示しております。